経営比較分析表（令和6年度決算）

大阪府地方独立行政法人りんくう総合医療センター　りんくう総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	非設置
経営形態	**診療科数**	**DPC対象病院**	**特殊診療機能　※１**	**指定病院の状況　※２**
直営	26	対象	ド 透 Ｉ 未 訓 ガ	救 臨 感 災 地 輪
人口（人）	**建物面積（㎡）**	**不採算地区病院**	**不採算地区中核病院**	**看護配置**
－	41,032	非該当	非該当	７：１

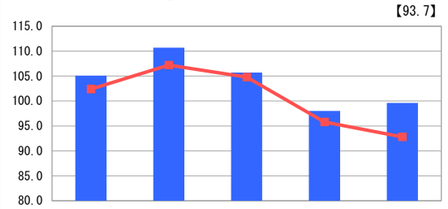
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
378	－	－
許可病床（精神）	**許可病床（感染症）**	**許可病床（合計）**
－	10	388
最大使用病床（一般）	**最大使用病床（療養）**	**最大使用病床（一般＋療養）**
378	－	378

グラフ凡例
- ■　当該病院値（当該値）
- ー　類似病院平均値（平均値）
- 【】　令和6年度全国平均

※１　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ 未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※２　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

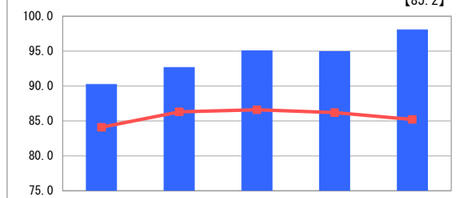
1. 経営の健全性・効率性

①経常収支比率(%)　【93.7】



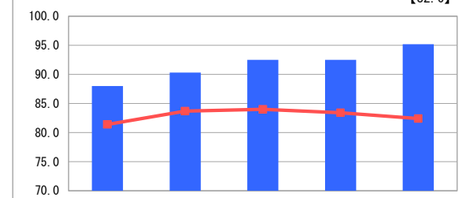
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	105.1	110.7	105.7	98.0	99.6
平均値	102.4	107.2	104.8	95.8	92.8

②医業収支比率(%)　【85.2】



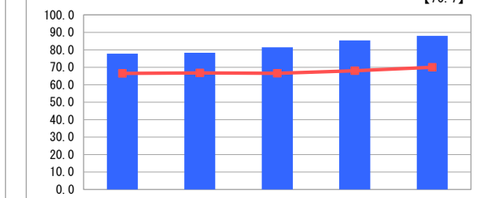
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	90.3	92.7	95.1	95.0	98.1
平均値	84.1	86.3	86.6	86.2	85.2

③修正医業収支比率(%)　【82.6】



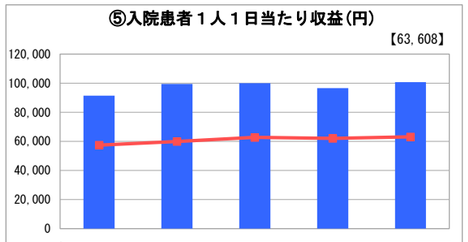
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	88.0	90.3	92.5	92.5	95.2
平均値	81.4	83.7	84.0	83.4	82.4

④病床利用率(%)　【70.7】



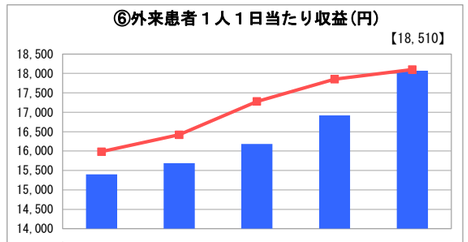
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	77.8	78.3	81.4	85.4	88.0
平均値	66.5	66.8	66.6	68.0	70.0

⑤入院患者１人１日当たり収益(円)　【63,608】



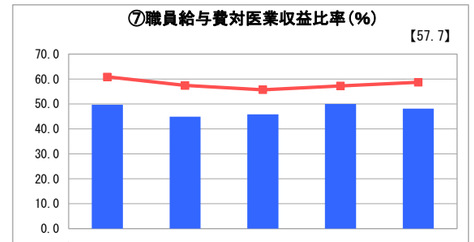
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	91,322	99,419	99,946	96,490	100,653
平均値	57,368	59,838	62,697	62,059	63,076

⑥外来患者１人１日当たり収益(円)　【18,510】



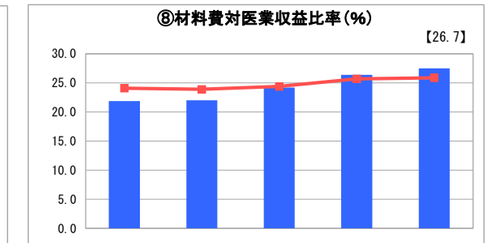
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	15,398	15,691	16,185	16,919	18,069
平均値	15,986	16,421	17,279	17,851	18,102

⑦職員給与費対医業収益比率(%)　【57.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	49.7	44.9	45.8	50.0	48.1
平均値	60.8	57.4	55.7	57.2	58.7

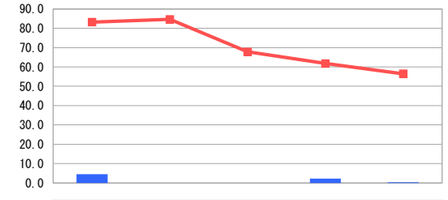
⑧材料費対医業収益比率(%)　【26.7】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	21.9	22.0	24.2	26.4	27.5
平均値	24.1	23.9	24.4	25.7	25.9

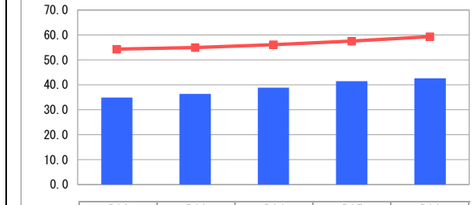
2. 老朽化の状況

⑨累積欠損金比率(%)　【54.3】



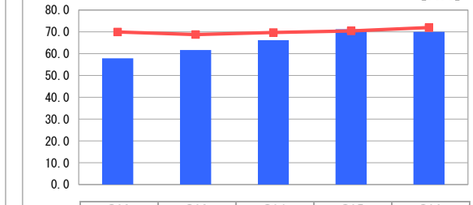
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	4.5	0.0	0.0	2.2	0.4
平均値	83.2	84.6	67.8	61.8	56.5

①有形固定資産減価償却率(%)　【58.0】



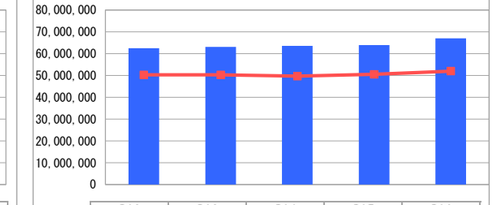
	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	34.9	36.3	38.8	41.5	42.6
平均値	54.3	54.9	56.1	57.5	59.3

②器械備品減価償却率(%)　【70.8】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	57.8	61.6	66.2	71.2	70.0
平均値	69.9	68.8	69.7	70.4	71.9

③１床当たり有形固定資産(円)　【53,183,039】



	R02	R03	R04	R05	R06
当該値	62,530,863	63,038,928	63,598,335	63,902,152	67,048,523
平均値	50,234,873	50,294,422	49,693,831	50,513,249	51,975,936

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化（従来の再編・ネットワーク化を含む）	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成25　年度	平成23　年度	－　年度

Ⅰ　地域において担っている役割

・泉州南地区における4疾病5事業を地域で完結するための急性期医療の提供
・がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病などの高度専門医療の提供
・災害医療、救急医療、小児医療、周産期医療の不採算医療の提供
・地域医療支援病院としての病病・病診連携
・感染症センター、国際診療の特殊部門に関わる医療提供

Ⅱ　分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、医業収益が過去最高を更新し前年度比1.6ポイント上昇したものの、給与費や材料費などの経費増により、単年度収支は赤字となった。
②医業収支比率、③修正医業収支比率は、稼働が好調で医業収益が増加したことから、類似病院平均値・全国平均値を上回った。
④病床利用率は、二次医療圏での機能分化や連携強化の取り組みが進んだ結果、前年度比2.6ポイント上昇した。
⑦職員給与費対医業収益比率は、稼働増による営業収益の伸びにより、類似病院平均値・全国平均値を下回った。
⑧材料費対医業収益比率は、高度医療の進展に伴う材料費の増加が顕著で、類似病院平均値及び全国平均値を上回った。
⑨累積欠損金比率は、2期連続で純損失が発生したものの、損失額が縮小したことで累積欠損金が減少し、前年度から1.8ポイント改善した。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、昨年度から進めている手術室増設工事など設備の効果により、類似病院平均値や全国平均値を下回った。
②器械備品減価償却率は、医療機器の計画的な更新を継続していることから、類似病院平均値や全国平均値を下回っている。
③1床当たり有形固定資産については、高度医療提供に向けた設備投資を進めた結果、類似病院平均値や全国平均値を上回っている。

全体総括

医業収益は昨年度に続き過去最高額を達成した。しかし、高度医療に伴う材料費の増加、働き方改革による人件費の上昇、物価高騰の影響に加え、材料費や設備投資にかかる控除対象外消費税の負担が大きく、経常損失を計上する結果となった。
今後は、単年度実質収支の黒字化を目標とし、診療収入の増加と経費削減を両輪とした財政改革を進め、健全かつ効率的な病院経営の実現に取り組む。
また、施設や医療機器等の整備については、費用対効果、地域医療機関との連携状況、医療ニーズ、医療技術の進展などを総合的に踏まえて優先順位を設定し、効果的な整備を推進していく。